

平成 28 年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

施設名	大和市柳橋ふれあいプラザ
指定管理者	株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の運営

開館状況：毎週月曜日、月曜日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、当該日の直後の休日でない日、大和市民まつりの日、年末年始(12月29日～1月3日)及び施設点検日を除く毎日。

開館日数：305日（平成27年度開館日数305日）

開館時間：午前10時～午後9時

・施設の受付

年間使用者数

総使用者数	65,383人
風呂使用者数	42,916人

・使用者へのサービス

雨天時入口足拭きマット設置、手指消毒用アルコール設置、加湿器設置、老眼鏡設置、携帯カレンダー製作、傘の貸し出し、自転車空気入れの貸し出し、コードレスバイク・ステアマスター使用者用汗拭きタオル設置、インフルエンザ予防用うがいコップ設置。

・施設の補修、改善

予約システム導入に伴うパソコン(職員用)及びタブレット(利用者用)の増設、受付と展示コーナー(将棋)に加湿器の設置(乾燥対策目的)、岩風呂ドライヤー断裂のため新品に交換など。

・自主事業(11事業・647名参加)

事業名	開催日時	参加者数
映画会	4月24日(日)14時～16時	43名
落語会	5月21日(土)13時30分～16時30分	61名
	10月22日(土)13時30分～16時	57名
ふれあい保健室	6月15日(水)10時～12時	24名
	11月17日(木)14時～16時	24名
料理教室	7月13日(水)10時30分～13時	10名
親子エコクラフト教室	8月20日(土)10時～12時	7名
	8月27日(土)10時～12時	
秋まつり	9月25日(日)11時～16時	173名
カラオケ発表会	12月3日(土)12時～16時	58名

事業名	開催日時	参加者数
囃子獅子舞	1月7日(土)15時～16時	40名
将棋大会	2月19日(日)10時30分～16時	27名
囲碁大会	3月19日(日)10時30分～16時	23名
プラザ感謝デイ	3月26日(日)11時～16時	100名

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・使用者総数は、平成27年度に比べ789名(約1.2%)減少しました。
新規に利用者カードを作成した人数は337名であり、平成27年度の357名と比べ、20名減少しました。
- ・風呂の使用者数は、平成27年度に比べ6名(約0.01%)減少しました。
1日あたりの平均使用者数は約141名と平成27年度と同じでした。
風呂の使用料収入は、1,731,100円となり、平成27年度の1,792,100円に比べ、61,000円の減収となりました。
- ・会議室等の使用者数は、平成27年度に比べ582名(6%)増加しました。
自主事業参加者の合計人数は647名と、平成27年度に比べ106名減少しましたが、映画会や将棋大会などは、今後の継続開催を望む声が多くありました。
会議室の使用料収入は537,250円となり平成27年度の551,000円に比べ、13,750円の減収となりました。
- ・使用料収入総額は、2,268,350円となり平成27年度の2,343,100円に比べ74,750円の減収となりました。なお、この使用料収入は市の収入になります。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	15,552,000	人件費 (指定管理者が雇用した社員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	12,982,064
その他 (マッサージ機利用による収入)	0	施設管理費等 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	1,556,562
収入計 (①)	15,552,000	支出計 (②)	14,538,626

収支決算(①－②)	1,013,374
-----------	-----------

【収支決算に関する補足説明】

- ・収入については、平成27年度に比べ1,517,900円増加しました。
主な理由は、指定管理料金の増加です。
- ・支出については、平成27年に比べ252,518円増加しました。
主な理由は、人件費の増加です。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 29 年 7 月 10 日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点 1：施設を使用する者に対し、平等な使用の確保及びサービスの向上が図られたか

【管理運営に対する評価】

- ・施設の使用許可事務については、書類審査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できました。
- ・自主事業については、「映画会」「秋まつり」「落語会」「囃子獅子舞」「将棋大会」「囲碁大会」など、子どもから高齢者までが楽しめる事業を展開しています。また、周知にあたっては、参加者数の減少が見られることから、施設の窓を利用した掲示や広報やまとの掲載をはじめ、ポスターとチラシを周辺の学習センター、コミュニティセンター、引地台温水プールへ掲示等に加え更なる積極的な取り組みを必要とします。
- ・予約システムの導入により、利用者が手軽に施設予約を行え、施設管理者は効率的に業務を行えるという両者の施設利用に対し、更なる利便性、効率性を図りました。
- ・乾燥対策として加湿器の設置やコードレスバイク等の使用者の為に汗拭きタオルの設置、インフルエンザ予防用うがいコップの設置等、利用者の衛生管理を図りました。
- ・利用者本人の認識不足により 7 件（前年度は 5 件）の傷病者が発生しましたが、迅速かつ適切な対応を行い、受付などで注意喚起を行うなど発生防止に努めています。
- ・各事業ごとに参加者へのアンケートを実施し、その内容を事業に積極的に取り入れるなどサービスの向上に努めています。

評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

【管理運営に対する評価】

- ・「落語会」「映画会」「カラオケ発表会」は前年に続き好評で、恒例行事として定着しています。
- ・新規事業として、「ふれあい保健室」を実施しました。講師への質問や個別にアドバイスを求める方が多く、初回から定員を超える応募があったことから利用者の健康に関する意識の高さを感じられ、病気予防や健康維持・増進のきっかけの場となることに期待します。
- ・親子で参加できる事業「親子エコクラフト教室」を実施し、古着を利用して草履を作るといった、ごみの減量化等につながる取り組みがされています。
- ・「落語会」は観客が楽しむだけでなく、演者側も常に新しい演目に挑戦し練習を積み重ねる機会となり、励みの場となっています。
- ・「秋まつり」では、「射的」「巨大パチンコ」「宝おとし」の 3 つの人气がとても高く、アンケート結果も「すごく満足」が大半を占めました。また、普段から来館される人のみならず、初めて来館する幼児連れの家族も多く参加し、年齢を問わず参加できる事業となっています。
- ・施設の設置目的を踏まえ、今後も市民の健康増進、福祉に貢献するコミュニティ施設としての事業運営に期待します。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

【管理運営に対する評価】

- ・施設の管理・保守点検等は仕様書に沿って適切に行われています。
- ・施設使用者の中で使用率の高い浴室については、水質検査等を実施し、衛生面の管理を適正に行っています。
- ・浴室ロッカーの鍵やドライヤーなど使用頻度の高いものは点検を行い、積極的に修繕をしています。また、座布団カバー等の交換クリーニングなど衛生面にも配慮しています。
- ・節水・節電や資源の分別に取り組むとともに、設置しているごみ箱の分別表示を新しくすることで、利用者に対しても環境負荷低減の周知を図っています。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

【大和市環境審議会の意見】

- ・高齢者の利用する施設であることから事故の発生が予測される。現在までの対応は良好であるが、対応の方法によって問題となることがあるので今後の対処法についてよく検討してください。

【管理運営に対する評価】

- ・風呂使用者について、受付での声掛けや掲示物などでの注意喚起やロビーに設置した血圧計の利用促進、浴室内での巡視に合わせた利用者への声掛けを行うなど、利用者の安全確保に努めています。
- ・日本赤十字救急法救急員や食品衛生責任者などに認定された従業員を配置するとともに、認定資格の更新や新たな講習会参加や研修を積極的に行っています。また、毎月緊急呼び出しブザーや館内に設置されている AED の点検を行い、事故や災害時に迅速かつ適切に対応できる体制に努めています。
- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況であると判断しています。また、指定管理者本社経理部門の内部監査員による定期監査の実施など、適正な管理を行っています。